

# 地球温暖化対策計画書

2019 年 9 月 6 日

（提出先）  
横浜市長

住所 横浜市青葉区鴨志田町1000

氏名 田辺三菱製薬株式会社創薬本部  
免疫炎症創薬ユニット長 久田 豊

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第1項の規定により、次のとおり提出します。

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	田辺三菱製薬株式会社 代表取締役社長 三津家 正之				
主たる事業所の所在地	大阪市中央区道修町3-2-10				
主たる事業の業種	大分類	E 製造業			
	中分類	1 6 化学工業			
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量	2,817	k l	市内全事業所数	3
			原油換算エネルギー使用量が500kl以上の事業所数	1	事業所
自動車の台数		台			

## 2 計画期間

計画期間	2019	年度～	2021	年度
------	------	-----	------	----

## 3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

〔基本方針〕  
 当社は、省エネ法で定める第1種エネルギー指定工場等に該当する3事業拠点（加島事業所：大阪市、戸田事業所：埼玉県戸田市および横浜事業所：横浜市）に加え、本社、各支店および系列子会社が一体となった省エネ活動を推進している。このうち横浜事業所（青葉区）、横浜支店（港北区）および横浜南営業所（港南区）の3箇所が横浜市内に点在しており、本制度の対象事業所に該当する。これら3箇所全体でのエネルギー使用量の内訳では、その98%を横浜事業所（青葉区）で消費するため当事業所を本制度の中心に据え、地球温暖化対策活動を実施する。  
 当社の環境中期計画では「2020年度CO2排出量を2010年度比で40%以上削減する」を目標に掲げているが、今計画期間における横浜事業所ではボイラーの新設、AHU等の主要空調設備のさらなる効率運転および計画的な設備更新により省エネをはかる。

4 公表の方法

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	アドレス	http://www.mt-pharma.co.jp/shared/show.php?url=../csr/report/data/index.html
<input type="checkbox"/>	窓口で閲覧	閲覧場所	
		所在地	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/>	その他		

5の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (2018年度)	特定温室効果ガス排出量		削減率	原単位		
	基礎 ※1	5,381 t-CO <sub>2</sub>		基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
	調整後 ※2	5,269 t-CO <sub>2</sub>				
目標年度 (2021年度)	基礎	5,220 t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /
	調整後	5,220 t-CO <sub>2</sub>	0.9 %	削減率		%
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	空調(AHU)制御システムの仕様変更等による空調機器のさらなる効率化および変電・電気設備の高効率タイプへの更新により3%以上の温室効果ガス排出量の抑制をはかる。					

※1 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

※2 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は調整後排出係数）を使用し、「6 クレジットに関する取組状況」における特定温室効果ガス削減相当量の合計値を差し引くこと。

5の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 (2018年度)	特定温室効果ガス排出量		削減率	原単位		
	基礎	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /
	調整後 ※3	t-CO <sub>2</sub>				
目標年度 (2021年度)	基礎	t-CO <sub>2</sub>	%	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /
	調整後 ※3	t-CO <sub>2</sub>	%	削減率		%
排出の抑制に係る目標の設定の考え方						

※3 基礎排出量から「6 クレジットに関する取組状況」における特定温室効果ガス削減相当量の合計値を差し引くこと。

6 クレジットに関する取組状況

番号	クレジットの名称	特定温室効果ガス削減相当量 [t-CO <sub>2</sub> ]	備考
1			
2			
3			
4			
5			
合計			

7 設備の新設、更新等の計画

照明設備	計画期間での実施予定	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
再エネ設備	計画期間での実施予定	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
上記以外	計画期間での実施予定	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
	①更新の対象となる主要なエネルギー使用設備・・・ボイラー、変電・電気設備、研究棟パッケージエアコン ②上記①の設備を選択した理由・・・高効率タイプへの更新による省エネ ③設備更新スケジュール ボイラー・・・2020年度設置予定 変電・電気設備・・・2020年度更新予定、 研究棟パッケージエアコン・・・2019年度以降順次更新		

8 次世代自動車の導入状況及び計画

計画期間での導入予定	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無			
次世代自動車の種別	電気自動車	プラグイン ハイブリッド車	燃料電池自動車	合計
計画期間での 導入予定台数[台]	0	0	0	
保有台数[台]	0	0	0	

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況及び計画（計画期間内）		備考
			①管理基準等の設定状況	②実施状況	
1 推進体制の整備	① 本社等が中心となり、支店等と連携して、地球温暖化対策を推進する管理体制を整備している。 ② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化対策に関する計画立案、進捗確認等の会議等を実施している。		<input checked="" type="radio"/> 整備済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
2 エネルギー使用量の把握	① エネルギー種類別（電力、ガス、蒸気、圧縮空気等）の使用量の記録、保管等についての管理基準を設定している。 ② ①の情報を元に、現状把握、過去との比較検証を実施している。		<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
3 事務用機器の管理	① 事務用機器（パーソナルコンピュータ、プリンタ、コピー機、ファクシミリ等）の待機電力削減の取組、省エネモード設定等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	事務用機器	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
4 受変電設備の力率の管理	① 受電端における力率は、95パーセント以上とすることを基準として進相コンデンサ等を制御するように管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	受変電設備	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
5 照明設備の管理	① 事業活動に適した点灯時間、点灯エリア、照度等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	年間2,000時間以上点灯する照明設備	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
6 空調設備の管理	① 空調を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた設備の運転時間、室温、湿度等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調設備	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
7 空調用冷凍機の管理	① 外気条件変動等に応じた冷却水温度や圧力等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調用冷凍機	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
8 換気設備の管理	① 換気を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた換気量、運転時間等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	換気設備	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
9 フィルターの清掃	① 空調設備、換気設備のフィルターの点検、清掃についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調設備 換気設備	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
10 ボイラーの管理	① 過剰な蒸気の供給及び燃料の供給をなくし適正に運転するため、蒸気の圧力、温度及び運転時間についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無	

る。

非該当

非該当

細則第37号様式（第2条第48号）  
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況及び計画（第1号及び第2号該当事業者）（その2）

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況及び計画（計画期間内）		備考
			①管理基準等の設定状況	②実施状況	
11 蒸気配管等の管理	① ボイラー設備の配管、バルブ等の保温及び断熱の維持、蒸気の漏えい、詰まりの防止等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー	○ 設定済 ● 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	○ 実施済 ● 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	
12 燃焼設備の空気比管理	① 燃焼設備及び使用する燃料の種類に応じて、排出ガスにおける空気比の値が基準空気比※以下になるような、空気比についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー 工業炉	○ 設定済 ● 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	○ 実施済 ● 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	
13 ポンプ、ファン、ブロワー及びコンプレッサの負荷に応じた運転管理	① 使用端圧力及び吐出量を把握し、負荷に応じた運転台数制御、回転数制御等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ポンプ ファン ブロワー コンプレッサ	● 設定済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	● 実施済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	

※ 基準空気比とは、工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する事業者の判断の基準（平成21年経済産業省告示第66号）の別表第1（A）に規定するものをいう。

9の2 重点対策の実施状況及び計画（第3号該当事業者）

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況及び計画（計画期間内）		備考
			①管理基準等の設定状況	②実施状況	
14 推進体制の整備	① 本社等が中心となり、支店等と連携して、地球温暖化対策を推進する管理体制を整備している。 ② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化対策に関する計画立案、進捗確認等の会議等を実施している。	/	○ 整備済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	○ 実施済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	
15 自動車の適正な使用管理	① 目的地までの燃料消費量、所要時間等を考慮した効率的な走行ルート等の情報を運転者に伝える仕組みを整備している。 ② ①の仕組みを活用した運用を実施している。	/	○ 整備済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	○ 実施済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	
16 エネルギー使用量等に関するデータの管理	① 自動車ごとの走行距離、エネルギー消費量等のデータの定期的な記録等についての管理基準を設定している。 ② ①の情報を活用した運用を実施している。	/	○ 設定済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	○ 実施済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	
17 エコドライブ推進体制の整備	① エコドライブ推進に関する責任者を設置し、エコドライブの実施及びエコドライブ講習等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	/	○ 設定済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	○ 実施済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	
18 自動車の適正な維持管理	① 日常の点検・整備に係る責任者を設置し、点検・整備及び点検・整備に必要な知識や技術を習得するための研修等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	/	○ 設定済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	○ 実施済 ○ 取組予定有 ○ 取組予定無 ○ 非該当	

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	横浜事業所						
事業所等の所在地	横浜市青葉区鴨志田町1000						
延床面積	28,802	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,756	k l	事業所等の区分	研究施設
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	5,264	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
目標年度 （2021年度）	5,106	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> / 削減率 %
排出の抑制に係る 目標の設定の考え方	<input checked="" type="radio"/> 総括票に同じ <input type="radio"/> 個別票対象事業所独自					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。